

2020年6月18日

同志社中学校のみなさんへ
保護者のみなさまへ

同志社中学校

6月第4週（6月22日〔月〕～）についてのお知らせ

表記の件につきまして、詳細は予告しておりましたとおり6月19日〔金〕に本校HPにてお知らせする予定ですが、現時点での確定部分について、お知らせすることにいたしました。

6月第3週まで続けられてきた、学年をグループに分けて分散させたかたちでの登校日ですが、直近の2週間の公表されている感染状況については、関西、東海地方も含めて比較的落ち着いた状況が見られます。そこで、登校日の日数、時間を拡大するかたちで設定をいたします。

6月22日〔月〕より 9:45登校/15:15下校 全学年、全クラスとも、毎日の登校とします。

通勤通学時間帯については、感染リスクを引き続き避けるために、上記の時間とします。

クラス単位での毎日の登校となります。6月第5週（6月29日～）以降については、感染症の感染状況が落ち着いておれば、第4週と同様のかたちを継続し、感染拡大傾向が生じていると学校として判断した場合には、学年ごとの隔日登校日に設定を変更する予定です（6月29日以降の予定につきましては、6月26日〔金〕の学校HPで発表する予定です）。なお、7月初旬に予定されていた期末テストは行わないかたちで検討しております。これまでの1学期の学びをふまえながら1学期の締めくくりを行えるように対応したいと考えております。

6月のはじめより、体調面、その他さまざまな事情で登校することができない日もあった生徒の皆さんもおられますが、6月の第4週に向けても、「学習ポータルサイト」を用いた学びを基本に据えて、各教科の学びの内容、生徒の皆さんとのやり取りを継続させていただきますので、これまでに引き続き、しっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

これまでもお知らせしている通り、この3か月間と直近2週間の日本の状況と対応、海外の状況と対応、そして、医療関係の専門家の方々の提言などを総合的に考慮すると、感染状況が比較的落ち着いているとはいえ、感染症の今後については、まだまだ予測が難しい状況が続くものと思われます。同志社中学校では、中学生という発達段階での健康面への配慮や、京阪神エリアを含めた近畿圏、ならびに愛知、岐阜などからも新幹線通学で通っておられる生徒の皆さんも多くおられることを考慮しつつ、生徒のいのちと健康を守ることを最優先にしながら、学校としての対応を慎重に検討しております。今後の感染状況の推移（緊急事態宣言解除による緩み、第2波への警戒など）にもよりますが、最新の状況を反映したかたちで週ごとに登校日の設定を判断することと考えておりますので、ご理解とご協力のほど何卒よろしくをお願いいたします。

「私は山に向かって目をあげる。私の助けは、どこから来るのだろうか。

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

（詩編121篇1～2節）